

「滋賀県の安全・安心情報の配信（しらせる滋賀情報サービス） について」のアンケート結果

滋賀県では、平成21年4月から電子メールや地上デジタル放送を活用して、防災をはじめとする地域の安全・安心情報を提供する「しらが（しらせる滋賀情報サービス）」を実施しています。

サービス開始から10年目を迎える今、「しらが（しらせる滋賀情報サービス）」が県民の皆様にとりどれだけ認知されているか、安全・安心情報についてどのようなニーズがあるのかをお聞きし、今後の施策の参考にするためアンケート調査を実施しました。

★調査時期：平成30年9月

★対象者：県政モニター396人

★回答数：330人（回収率83.3%）

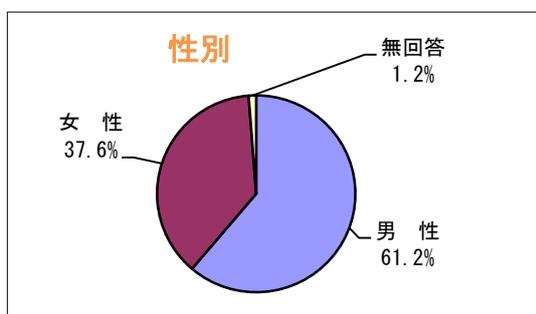
★担当課：県民生活部情報政策課

（※四捨五入により割合の合計が100.0%にならない場合があります。）

【属性】

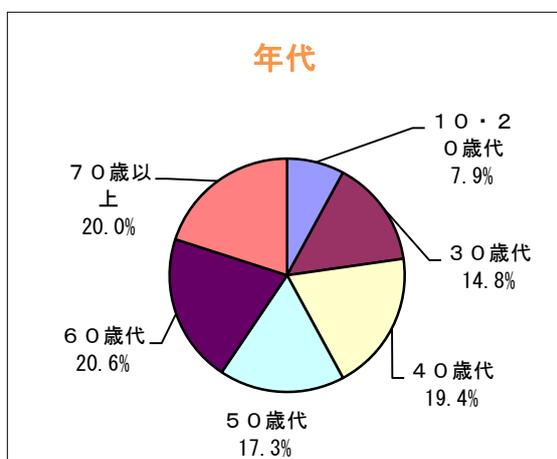
◆性別

項目	人数(人)	割合(%)
男性	202	61.2
女性	124	37.6
無回答	4	1.2
合計	330	100.0



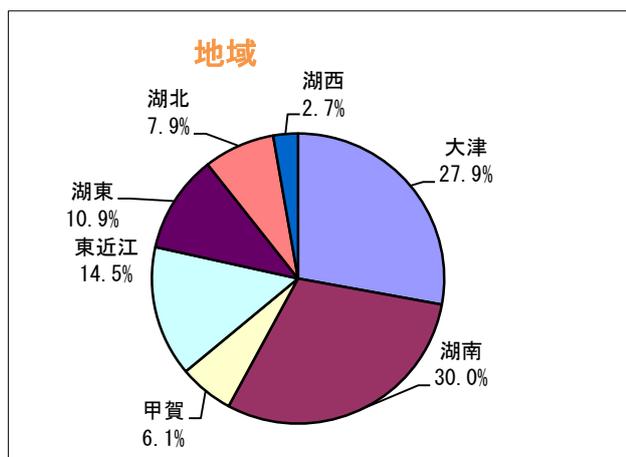
◆年代

項目	人数(人)	割合(%)
10・20歳代	26	7.9
30歳代	49	14.8
40歳代	64	19.4
50歳代	57	17.3
60歳代	68	20.6
70歳以上	66	20.0
合計	330	100.0



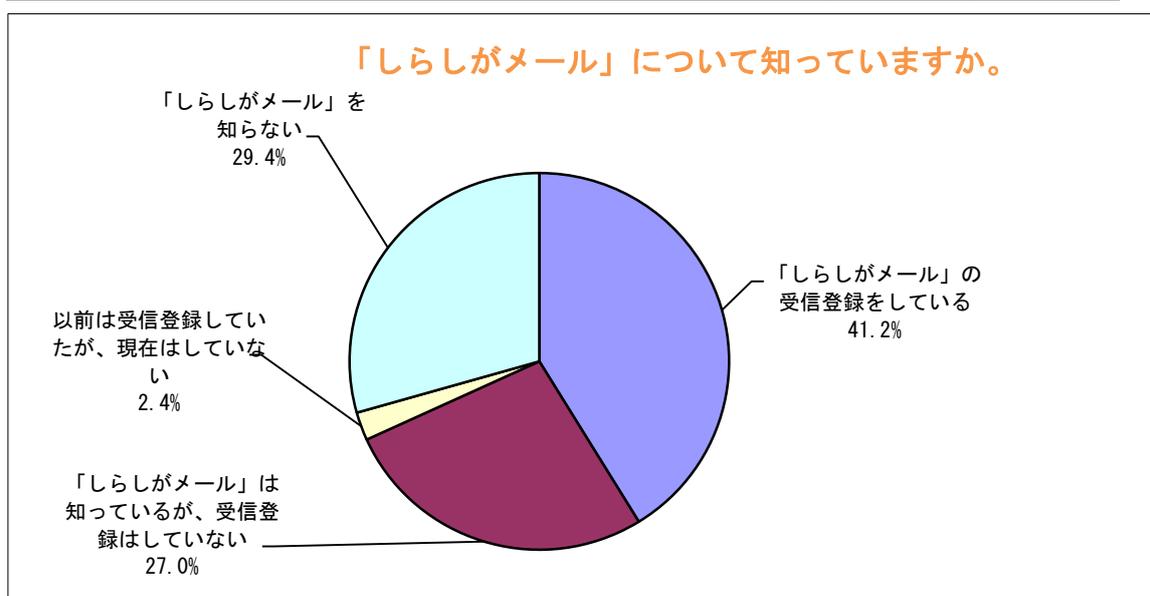
◆地域

項目	人数(人)	割合(%)
大津地域	92	27.9
湖南地域	99	30.0
甲賀地域	20	6.1
東近江地域	48	14.5
湖東地域	36	10.9
湖北地域	26	7.9
湖西地域	9	2.7
合計	330	100.0



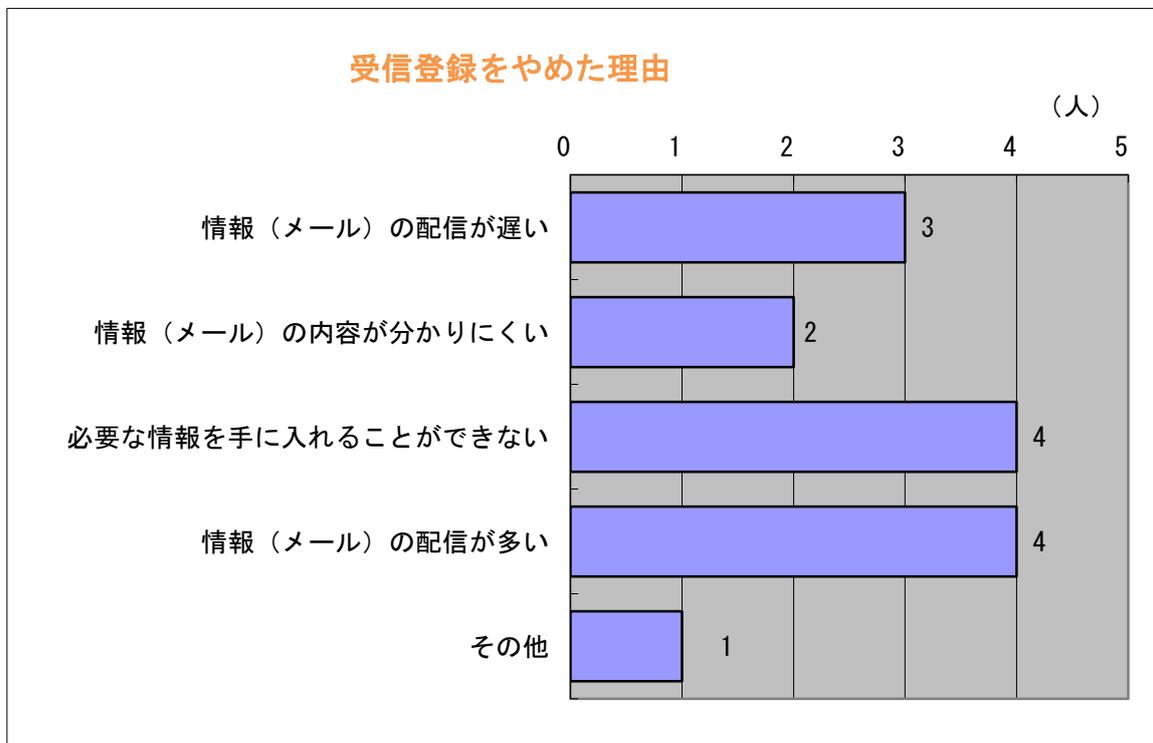
問1 「しらしが（しらせる滋賀情報サービス）」では、防災・防犯等の身の回りの危険に関する情報を、ご希望の方へ電子メールで配信する「しらしがメール」の配信を行っています。この「しらしがメール」について知っていますか。（回答チェックは1つだけ。 n=330）

項目	人数(人)	割合(%)
「しらしがメール」の受信登録をしている	136	41.2
「しらしがメール」は知っているが、受信登録はしていない	89	27.0
以前は受信登録していたが、現在はしていない	8	2.4
「しらしがメール」を知らない	97	29.4
合計	330	100.0



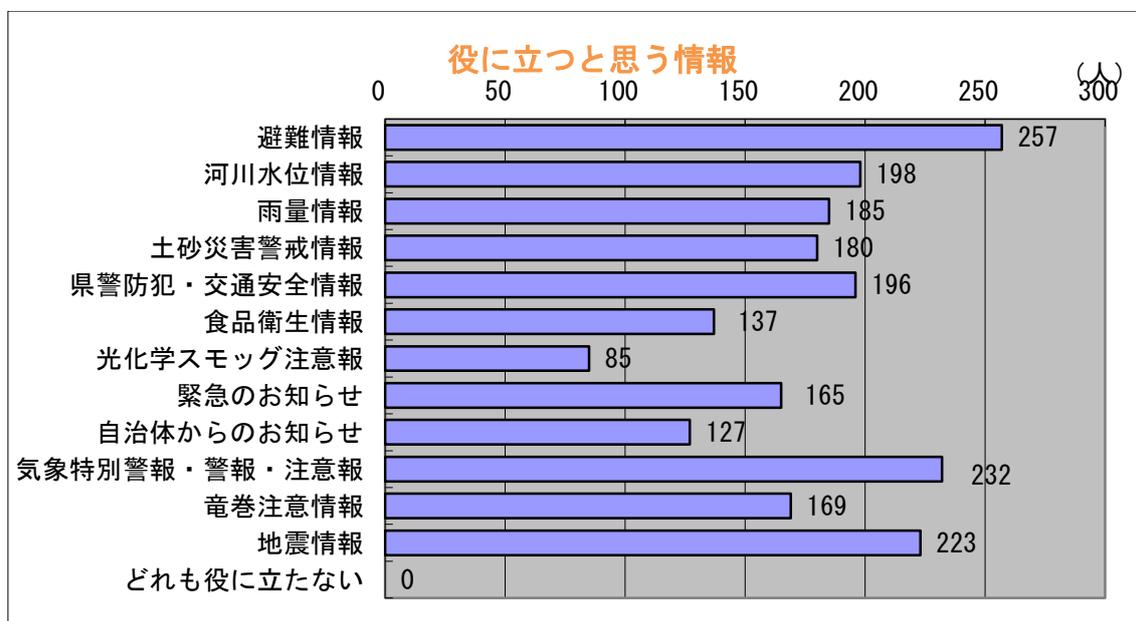
問2 問1で「3. 以前は受信登録していたが、現在はしていない」を選択された方にお尋ねします。その理由は何ですか。(回答チェックはいくつでも。 n=8)

項目	人数 (人)	割合 (%)
情報 (メール) の配信が遅い	3	37.5
情報 (メール) の内容が分かりにくい	2	25.0
必要な情報を手に入れることができない	4	50.0
情報 (メール) の配信が多い	4	50.0
その他	1	12.5



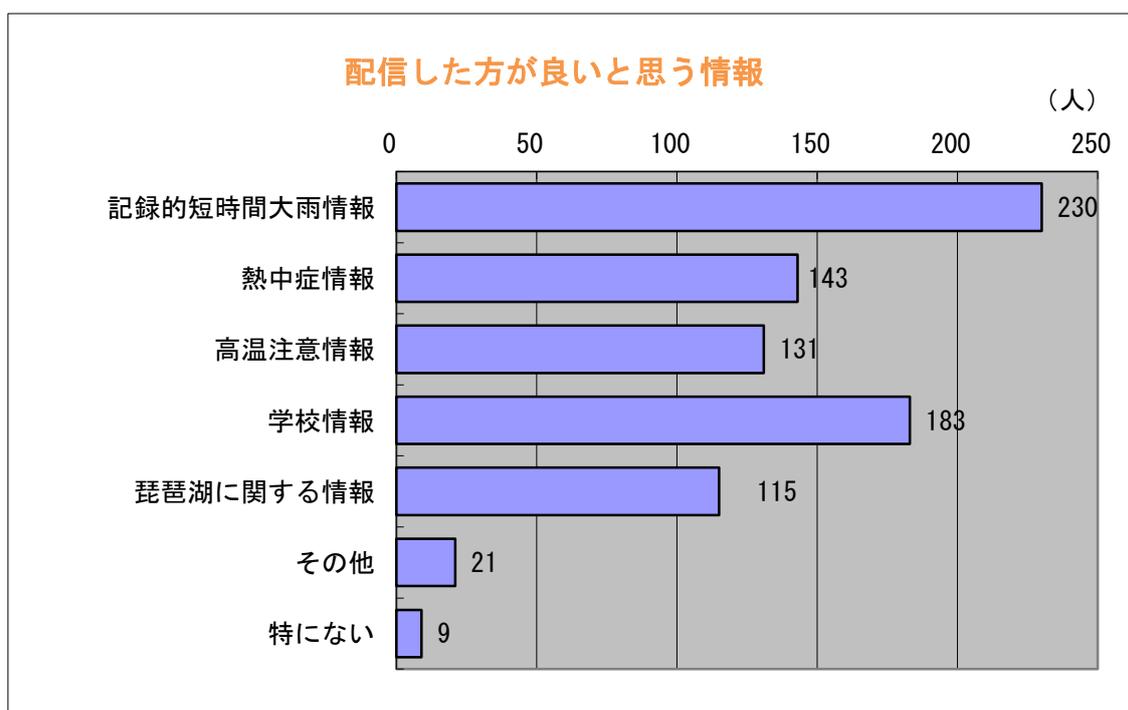
問3 「しらしがメール」では以下の情報の配信を行っています。あなたが役に立つと思われる情報はどれですか。(回答チェックはいくつでも。 n=330)

項目	人数(人)	割合(%)
避難情報	257	77.9
河川水位情報	198	60.0
雨量情報	185	56.1
土砂災害警戒情報	180	54.5
県警防犯・交通安全情報	196	59.4
食品衛生情報	137	41.5
光化学スモッグ注意報	85	25.8
緊急のお知らせ	165	50.0
自治体からのお知らせ	127	38.5
気象特別警報・警報・注意報	232	70.3
竜巻注意情報	169	51.2
地震情報	223	67.6
どれも役に立たない	0	0.0



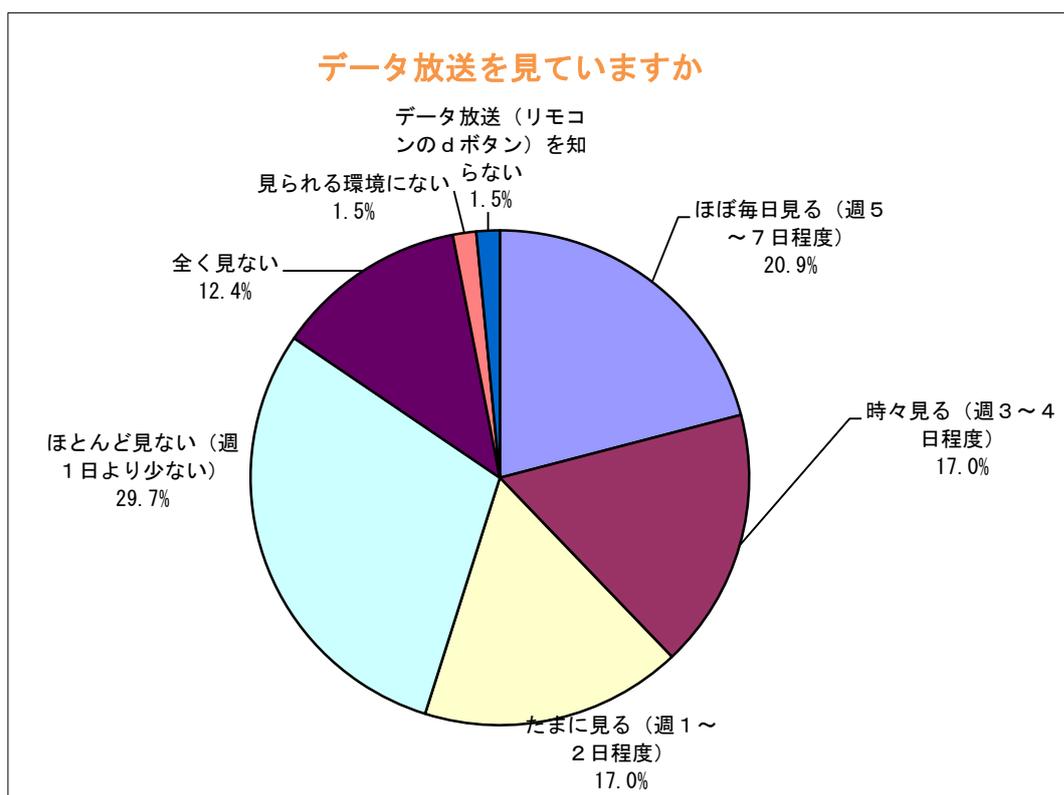
問4 「しらしがメール」で今後配信した方が良いと思われる情報はどれですか。
 (回答チェックはいくつでも。 n=330)

項目	人数(人)	割合(%)
記録的短時間大雨情報	230	69.7
熱中症情報	143	43.3
高温注意情報	131	39.7
学校情報(休校情報、子どもたちの安全に係わる犯罪・災害などの緊急情報等)	183	55.5
琵琶湖に関する情報(水位、透明度等)	115	34.8
その他	21	6.4
特にない	9	2.7



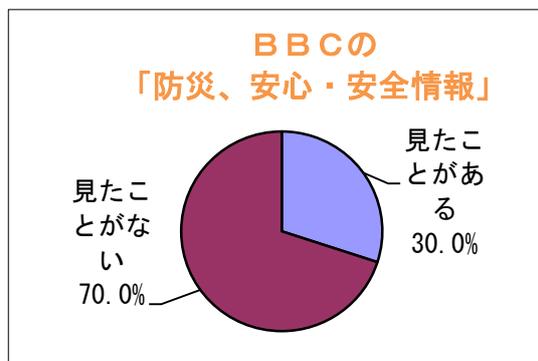
問5 地上デジタル放送のデータ放送（リモコンのdボタン）を普段どの程度利用していますか。（回答チェックは1つだけ。 n=330）

項目	人数（人）	割合（%）
ほぼ毎日見る（週5～7日程度）	69	20.9
時々見る（週3～4日程度）	56	17.0
たまに見る（週1～2日程度）	56	17.0
ほとんど見ない（週1日より少ない）	98	29.7
全く見ない	41	12.4
見られる環境にない	5	1.5
データ放送（リモコンのdボタン）を知らない	5	1.5
合計	330	100.0



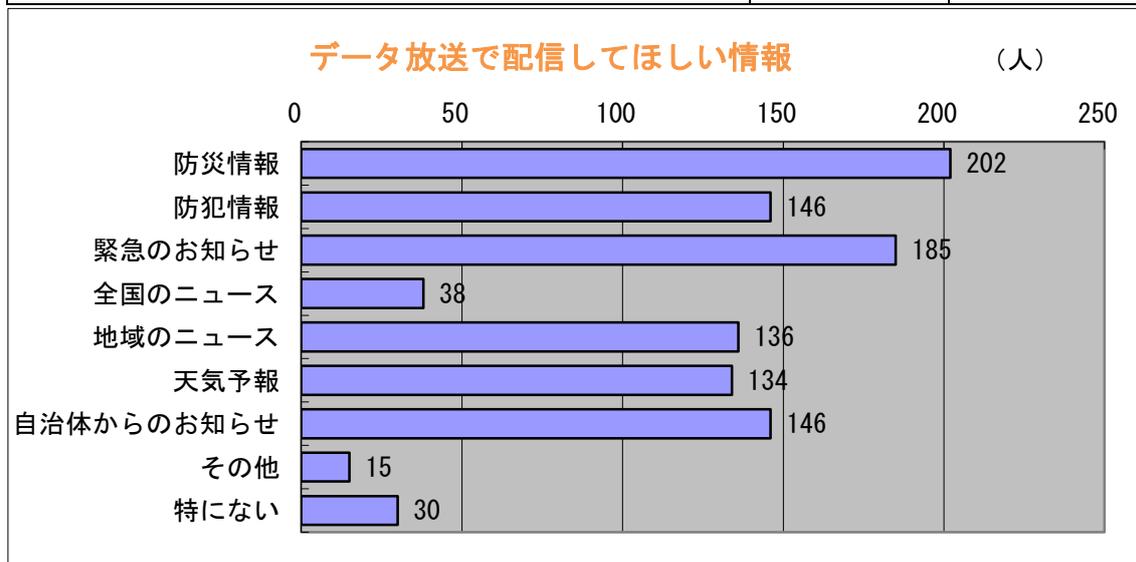
問6 「しらせる滋賀情報サービス」では、びわ湖放送の地上デジタル放送のデータ放送を通じて、「防犯情報」や「食中毒情報」等の「防災、安心・安全情報」を配信しています。この情報を見たことがありますか。(回答チェックは1つだけ。n=330)

項目	人数(人)	割合(%)
見たことがある	99	30.0
見たことがない	231	70.0
合計	330	100.0



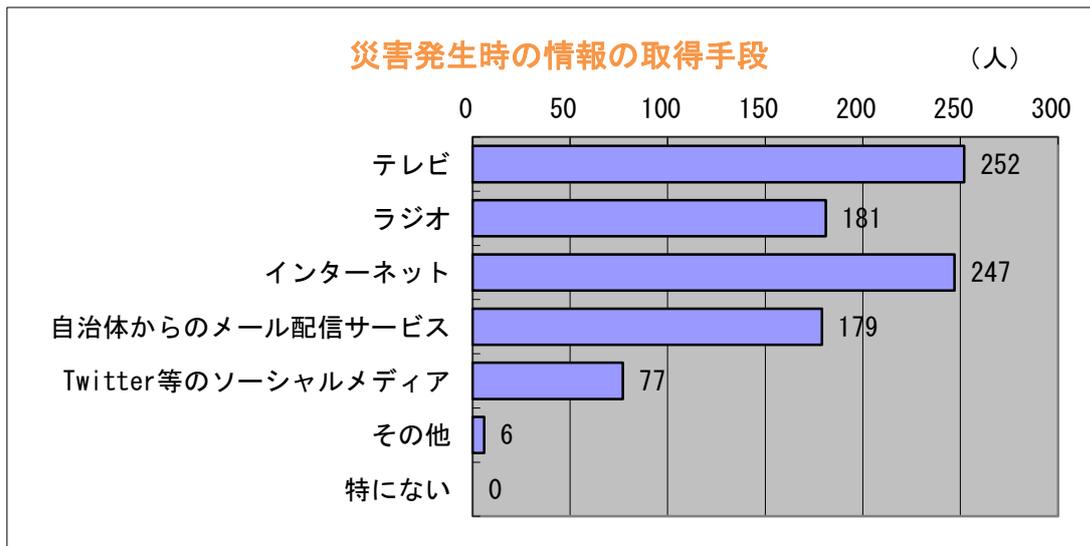
問7 地上デジタル放送のデータ放送で配信してほしいと思われる情報はどれですか。(回答チェックはいくつでも。n=330)

項目	人数(人)	割合(%)
防災情報	202	61.2
防犯情報	146	44.2
緊急のお知らせ(新型インフルエンザ情報、PM2.5 情報等)	185	56.1
全国のニュース	38	11.5
地域のニュース	136	41.2
天気予報	134	40.6
自治体からのお知らせ	146	44.2
その他	15	4.5
特にない	30	9.1



問8 地震等の災害発生時の情報の取得手段として活用したいものはどれですか。(回答チェックはいくつでも。 n=330)

項目	人数(人)	割合(%)
テレビ	252	76.4
ラジオ	181	54.8
インターネット	247	74.8
自治体からのメール配信サービス	179	54.2
Twitter等のソーシャルメディア	77	23.3
その他	6	1.8
特にない	0	0.0



問 9 滋賀県の安全・安心情報の配信について、御意見がありましたらお聞かせください。(400字以内) (抜粋)

- ・ 防災や防犯情報は、ヤフー速報で得ることが多いです。滋賀情報サービスでは、より地域のことに詳しく配信されているのでしょうか。正直、あまり知名度がないと思います。ただ、学校と連携して配信しているのなら、子どもたちの安全面でもとても役に立つと思います。
- ・ ゲリラ豪雨による水害、土砂崩れ、河川氾濫等の危険性はどこにでもある「今ある危機」なので対応（情報発信を含め）が必要と考えます。
- ・ 治安が悪くなってきているのでこまめに小さなことでも住む場所の情報はほしいです。
私はその存在すら知らなかったわけですが、IT 面では「しらしが」をベースに、防災対策が進むとその存在意義がはっきりしてくると思います。まずは存在周知の徹底です。
- ・ 災害時には、どんなに情報があったとしても、実際にどう行動すべきか判断できなければ意味がないので、情報をどう生かすかの訓練も必要だと思う。
- ・ 最近、集中豪雨や地震など天災が増えている。緊急時の適切な行動をとるためにも、地域に密着した予備知識としての対応に関しての情報発信があればよい。
- ・ 最近の様な極端な気象変化に対して、町単位での正確な情報（現在と数時間後）提供をお願いしたい。
- ・ 滋賀県の安全・安心という固有の情報としてはテレビ、ラジオから得ている。滋賀県として特別に配信するとしたら”竜巻情報””雷情報”直接、緊急に影響があるので、他はあまり関心がない。
- ・ 携帯アプリがあれば登録し活用できるとも思います。
- ・ 自分が住んでいる地域は比較的自然災害の少ない地域なので疎いと思う。この度の大雨による九州での災害の報道に接し身の回りを改めて見直しているところであるが、想像がつかない。

- ・ “緊急度の高いもの以外が多数来ると雑音として判断できなくなります。
大雨 竜巻 土砂 水位。。。携帯のメールがあふれそうになります。発信側も検討が必要です。また 解除についても配慮が必要です。
竜巻のように 有効時間を発信時に明示することもいいですね。”
- ・ 阪神大震災経験者としては、何よりも地震発生時の情報発信に素早く対応できるよう、準備を進めてもらいたい。
- ・ “不審者情報や事件の情報を受信しているが(県か市、どちらから受けているか不明)発生からだいぶ後に配信される。通報が遅かったのなら仕方がないが、もっと早く配信して欲しい。あと、その後捕まったとの連絡がない。捕まったときも配信して欲しい。安心できない。
- ・ イベント情報では、イベント名程度で日付、場所、参加条件、料金が記載していない時がある。最低限の情報はメールに掲載して、HP もリンクしてもらいたい。
学校と子供に関係する情報を早く正確に発信してほしい。
- ・ 小学校の休校や不審者情報等は自校のものしか来ない気がします。滋賀県全体等のことも知りたいです。
- ・ 情報媒体が多様化しているので、幅広い選択肢が欲しいです
- ・ 配信をしてその後どうなったかまで知りたい。配信があったことで役に立ったのか、どう役に立ったのか等。地域の方と一緒に反省して(振り返って)今後どのようにしたら良いかが話し合えたら良いと思う。
- ・ 以前、情報登録していた時に、いろいろな項目について登録しすぎたため、あまりに多くの情報が来て、どれが本当に大事な情報なのか、選択するのに苦労した。
- ・ “人それぞれ安心・安全の定義が違うから、まとめるには厳しいと思う。
また、食の安全安心・自然災害における安心安全・防犯に関しての安心安全。いろんな面があるから、ひとくりに言われても無理があると思います。それぞれの安心安全について取り組んでくれる体制が必要だと考えます。ある人は、青少年育成に関する安心安全かもしれませんよ。滋賀県の安全安心とは、括りが大きすぎませんか？

- ・ 残念ながらしがしがメールを知りませんでした。もっと PR して下さい。
- ・ 22 日新聞に国土交通省の広告で「川の防災情報」が載っていましたがパソコン・スマホで検索できるようにとありましたが、とてもみやすかったです。滋賀県もこのような広告かチラシなどを利用して PR して下さい。
- ・ コミュニケーション方法など知らない部分が多い。マスコミなどを通じて、情報発信強化を図るべき。